

見積参加者選考調書(特定随意契約用)

| | |
|---|---|
| 調達件名 | 投・開票速報システム保守業務(令和8年第51回衆議院議員総選挙対応) |
| 発注課 | 選挙管理委員会事務局選挙課 |
| 選定事業者 | 株式会社 エイチ・アイ・ディ |
| <p>随意契約の理由(相手方を特定した理由を含む。)</p> <p>本業務は、投・開票速報システムを活用して投票日当日の投・開票速報事務等を遂行するにあたり、システムの安定的な稼働維持を保つとともに、不測の事態や障害等が発生した場合の速やかな復旧作業を行うことを目的としており、受託業者は投・開票速報システムの構成・仕様及び投・開票速報事務処理内容について十分熟知したうえで、委託者からの指示に基づき、システムの運用、障害等の復旧、操作面での助言、設定作業等を円滑に行えることが必要な要件となる。</p> <p>当該業者は、投・開票速報システムの開発業者であり、選挙時における稼働保守業務及びプログラム改修業務を受託するなど、システム全体を十分に熟知するとともに、選挙時における事務処理内容も把握するなど、限られた時間内に正確な事務処理を求められる投・開票速報において迅速かつ的確な対応が可能となる技術や知識を有しており、本業務を受託するのに必要な要件を満たしている唯一の事業者である。</p> <p>一方、本業務を他業者に委託した場合、他業者においては投・開票速報システムの全容及び投・開票速報事務の流れについて習得するまでに多大な時間と経費を要し、本業務の要件を満たして履行期間内に業務を遂行することが極めて困難である。</p> <p>以上により、当該事業者を特定した随意契約といたしたい。</p> | |
| 根拠法令 | 地方自治法施行令第167条の2第1項第1号 |
| | 札幌市物品・役務契約等事務取扱要領第91条第1項(ウ) (役務の提供を行う者が1人に特定される場合) |
| 決定日 | 2026年1月21日 |